



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2014-2015 年度 No.7

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2014-2015 年度 会長 坂井彦就、幹事 岩崎 修

2014-2015 年度 RI テーマ



Light Up Rotary

「ロータリーに輝きを」

(ゲイリー・C.K.ホアン会長)

例 会 記 録(お盆早朝例会)



第 1 7 3 3 回お盆早朝例会

平成 2 6 年 8 月 1 3 日(水)AM6:30

浄教寺(南砺市谷)

1. 点 鐘 坂井彦就会長
2. ソング:我等の生業

3. お経唱和:嘆仏偈

4. 会長の時間:高瀬先生ありがとうございます。今日で何回目の早朝例会かなと話をしておりましたら、小西会長の時から始まり7回目になるようです。最初は朝早いので、多少いやいやな気持ちで出席していました

が、回を重ねると清々しい気持ちになりました。今日は涼しい朝ですので、シャキッとする気分です。今日も先生の法話を楽しみにきました。

前回からの出来事として、庄川の「やまぶき荘」が改修されることになり、その周辺の施設も整備されることになりました。パークゴルフ場が来春オープンし、36ホールのコースができ全国的な大会も可能となります。そのほかパットゴルフ場、ラジコンコースも一緒に整備されることになります。「やまぶき荘」を含めた一帯を指定管理になる予定です。私は観光の仕事をしている関係で、「やまぶき荘」建替えの検討委員会の委員長をしています。現在のところお風呂を充実した日帰り施設とする構想で進められています。詳細な中身はこれからです。平成29年のオープン予定であり、あと一回委員会を開き市長に提言する予定であります。それではこの後、法話をお聞きし、食事をいただきたいと思います。



5. 幹事報告(坂井会長代理): ①次週 8 月 20 日が、永田ガバナー公式訪問。11:30-12:30 会長幹事懇談会。12:30-1:30 例会中、ガバナー卓話「ロータリーのビジョンを語ろう」。クールビズで OK。今年度初の公式行事、全員参加を! ②例会の変更については、事務局に確認の事。
6. 出席報告: 会員数 19 名本日 12 名出席、調整後、12/18 66.67%。
7. ニコニコBOX(SAA: 本日 12 名)

坂井会長: 高瀬先生有難うございます。法話楽しみにしております。

高瀬会員: 拙寺へようこそ。朝の清々しいひと時を皆

さんと過ごす事が出来て、とてもうれしく思います。

横山豊介会員: 今年も元気にお盆を迎えることが出来ました。

小西会員: 毎年 1 回、浄教寺にお参りして、ラジオ体操をする度に老いを感じます。ラジオ体操毎日行えばと思うのですが…。ナカナカ!!

齋藤会員: 早朝例会が楽しみになってきました。とても清々しくていい気持ちになります。高瀬先生有難うございます。

三谷会員: 早朝、気持ちよく体操、お経を一年一度ですが、有難いことです。

浅田会員: 今日良い話を有難うございました。

三角会員: 高瀬先生、ご法話、有難うございました。

横山幹会員: 朝日を拝み、今日一日を大切に、感謝、感謝、感謝、合掌。

水島会員: 台風の被害もなく、今朝はすがすがしい朝で、暑さ寒さもお盆まで、ですね。古今とこ、休みがちで申し訳ありません。

中島会員: ラジオ体操は早朝にかぎりますね。高瀬先生のお話を聞き、少し賢くなった気がします。有難うございました。

山本武夫会員: 在所の寺へ皆さん、ようこそ。本堂の柱に小さい時の手あかが一杯ついていると思います。それと、御念仏の声も一緒についています。近くの実家のリフォームも 9 割ほど、完成しました。



卓話「法話」 高瀬顕正会員

高瀬会員： 小西会長さんの時に、盆前に早朝例会を寺で行うのはどうかという問いかけがあり、素晴らしい企画であると思わせてもらっています。

この寺の歴史を少し申し上げたいと思いますが、もともとは天台宗の寺で高瀬村に長くおり、浄土真宗に転宗しております。蓮如上人が文明2年、5年に瑞泉寺に來られており、文明2年に当寺が転宗しました。西暦では1472年であります。現在の場所に來ましたのは明治7年、1894年に谷地区に移っています。本堂の建替えは大正14年、1925年で、90年前であります。浄教寺という名前を国からいただいたのが江戸時代、文化元年、1804年であり私が第17代であります。井波に沢山の寺がありますが、多くは16代～18代であり蓮如上人が來られた時に浄土真宗に変わったということでもあります。

それでは3分法話を行います。日本人は寺や神社が好きであり、事あるごとに出かけます。今日は何をお願いに來られたのですか？と言うようなことを聞く。寺や神社は、お願いに來るところである。全国にお寺は、78,000寺、神社は、80,000社、コンビニは50,000店あります。日本人はとにかく寺が好きなんです。何のためにお参りするかというと、お願いごとに参加、100人いれば100通りの願いがある。これだけのお寺がありますから全ての願いを叶えてもらえる。縁結び寺、ぼっくり寺、縁切り寺など色々なお寺があります。お守りやお札がおいてあり、身につけると良いといわれている。富山県は真宗王国と言われています。富山県にあるお寺の数は、1,600寺、その内、浄土真宗のお寺は1,200寺あります。浄土真宗のお寺と他のお寺の違いは、浄土真宗のお寺には、お守り、お札、魔除けは一切ありません。無いということは、お願いをしてもだめである。これが浄土真宗であります。全国で最大の宗であり、20,000か寺、信者は1,300万人であります。人間の幸せはどこにあるかと考えると、普通は願い事が叶うと幸せである。浄土真宗だけ願い事はなしであります。みんな願い事から始まるのが普通ですが、あっちこっちのお寺や神社を回って願い事をされていますが、限

界を感じた時、浄土真宗に入る。お守りもお札も何もいらない。最終的に辿り着くお寺であります。浄土真宗で言う幸せとは何であるか、普通は願いが叶って幸せであるが、叶わぬ願いをそのまま受け入れる、幸せになる道が浄土真宗であります。



(例会前のラジオ体操の様子)



例会終了後は、恒例の「松屋」さんの素麺を頂きました。